

ビルングシステム株式会社

2021年12月期決算説明資料

2022年2月25日
代表取締役社長 江田敏彦

1. 2021年12月期 決算概要

売上高

3,143百万円 （前期比 +8.9%）

- 前期比255百万円増加。主因はPayBの増加207百万円、クイック入金の増加57百万円、収納代行の増加37百万円（いずれも定常売上の増加によるもの）。

営業利益

345百万円 （前期比 +51.3%）

- 前期比117百万円増加。
主因は利益率の高いクイック入金の定常売上増加57百万円、決済端末関連の開発受託によるスポット売上139百万円の寄与によるもの。

親会社株主に帰属する当期純利益

224百万円 （前期比 +57.6%）

- 前期比81百万円増加。
- 営業利益、経常利益が当初の計画を大幅に上回ったため、当期純利益も予算を上回る結果となった。

1.2 主要実績

スマートフォン決済サービス 「PayB」の展開

売上503百万円、加盟店数9,352社/団体、提携金融機関数45行

- ・年間売上予算498百万円に対し101%の達成（前年比+195百万円）
- ・収納企業数累計目標10,000社に対して93%の達成、うち地公体1,132団体
- ・稼働金融機関数順調に拡大。

スマホマルチ決済サービス

売上23百万円（WeChat、Alipay）

- ・年間売上予算71百万円に対し34%の達成（前年比△2百万円）

キャッシュレス決済端末販売

売上449百万円

- ・年間売上予算610百万円に対し73%の達成（前年比+36百万円）
- ・飲料自販機向け決済端末の売上が不芳であったが、Suica検定や開発等の受託により利益ベースでは期初予算を達成

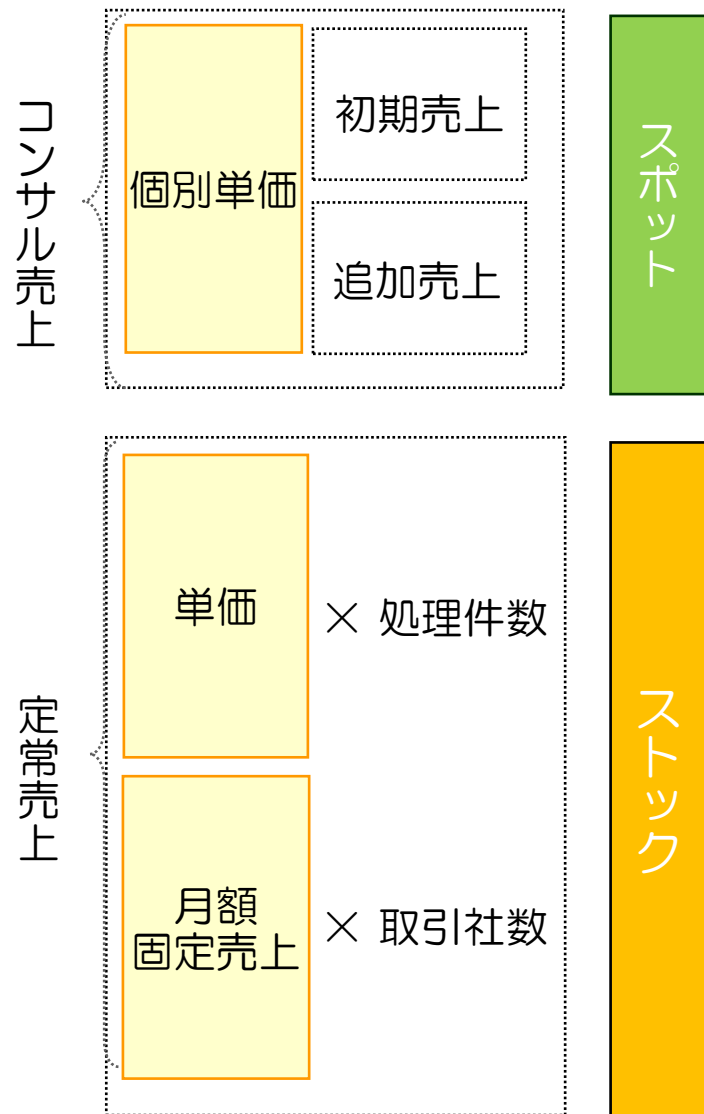
1.3 連結損益計算書の概要

単位：百万円

	2020年12月期		2021年12月期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
売上高	2,887	100.0%	3,143	100.0%	8.9%
営業利益	228	7.9%	345	11.0%	51.3%
経常利益	232	8.0%	345	11.0%	48.6%
親会社株主に 帰属する当期純 利益	142	4.9%	224	7.1%	57.6%
EPS	22円30銭	-	35円20銭	-	

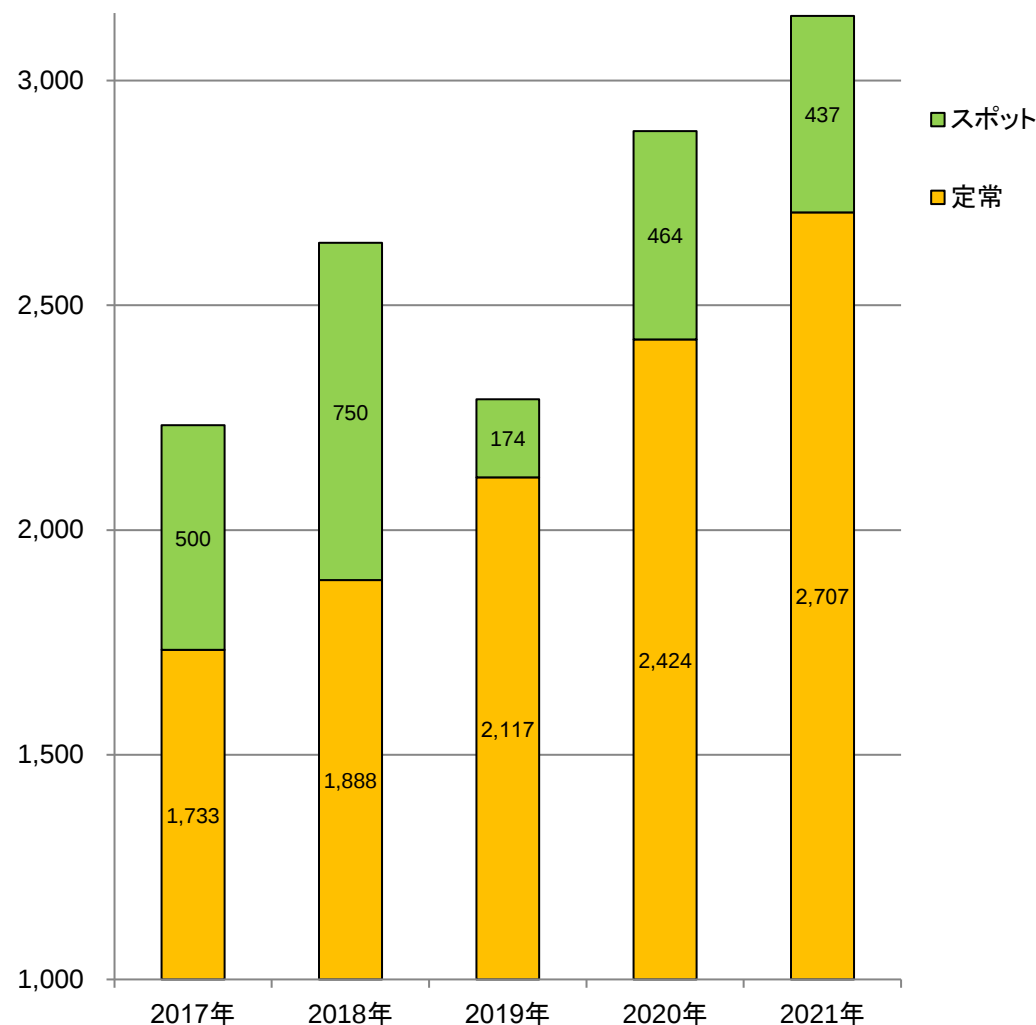
1.4 売上構造

定常（ストック）積上が基本



売上実績推移

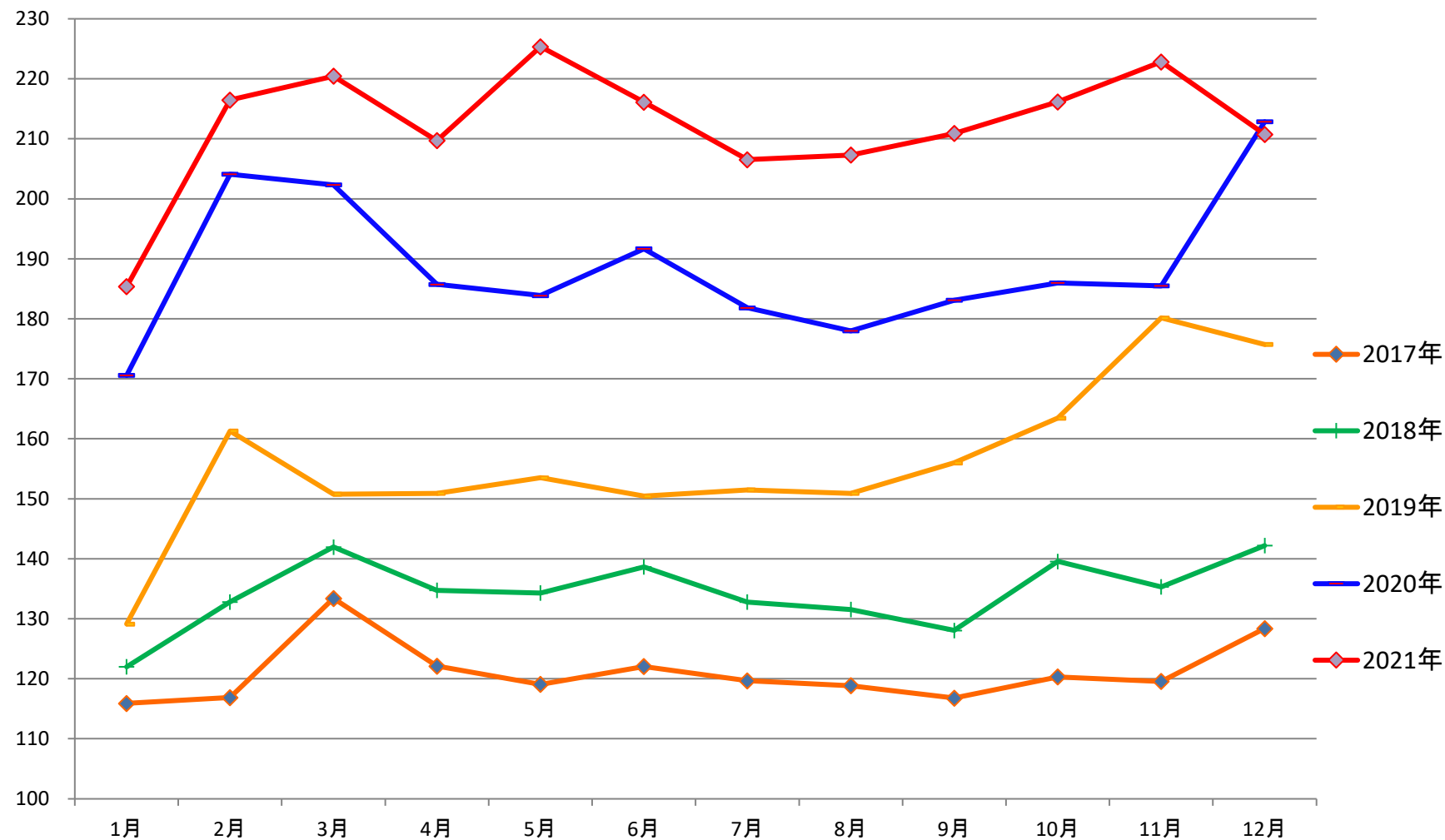
単位：百万円



1.5 定常月別売上推移

(百万円)

単体



1.6 サービス別売上推移

連結

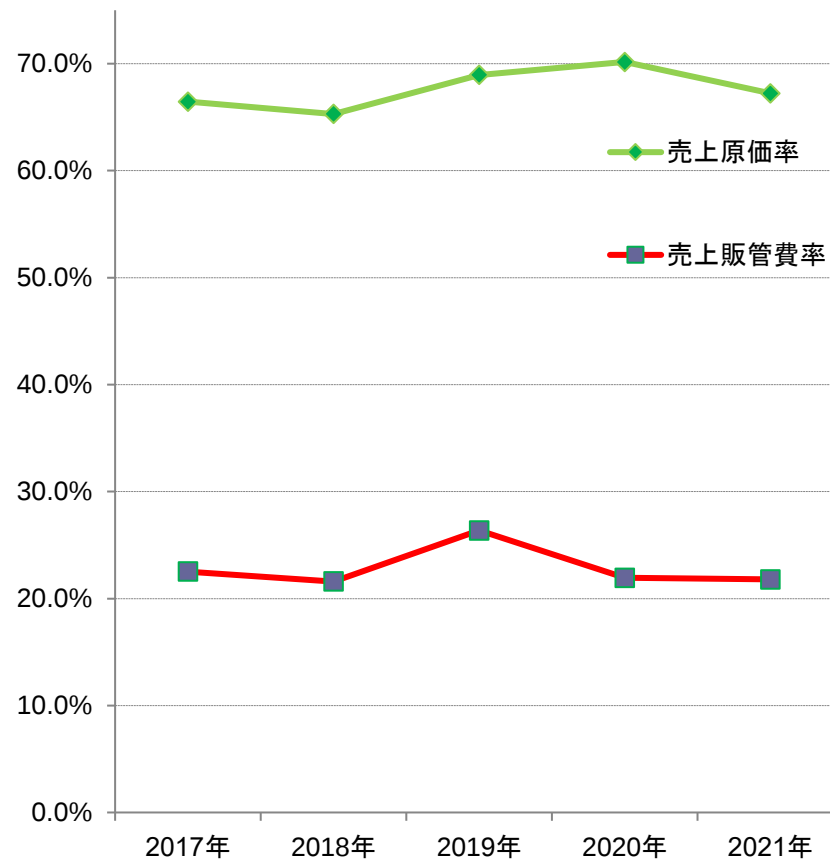
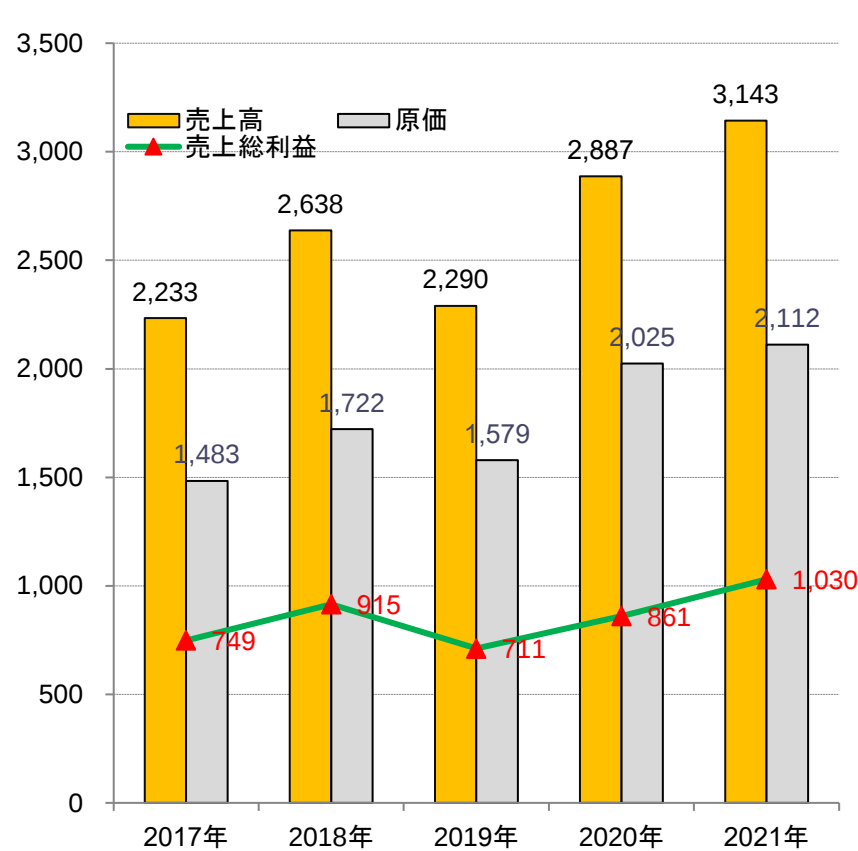
単位：百万円

		2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
クイック入金	定常	320	396	386	489	547
	コンサル・スポット	170	118	57	36	31
	合計	491	515	444	525	578
代金回収・収納代行	定常	1,086	1,192	1,373	1,594	1,787
	コンサル・スポット	47	147	42	69	39
	合計	1,132	1,338	1,416	1,663	1,827
送金代行	定常	136	107	157	124	130
	コンサル・スポット	1	7	1	1	8
	合計	138	114	158	125	138
公共料金	定常	133	82	83	97	94
	コンサル・スポット	11	4	3	2	5
	合計	144	85	86	99	99
NFCカードリーダー	定常	8	40	60	64	98
	コンサル・スポット	269	474	59	349	352
	合計	277	514	119	413	449
ファイナンス他	定常	7	6	4	2	1
	コンサル・スポット	0	0	0	0	0
	合計	7	6	4	2	1
その他	定常	43	67	54	52	50
	コンサル・スポット	2	1	10	7	2
	合計	45	67	64	59	51
合計	定常	1,733	1,888	2,117	2,424	2,707
	コンサル・スポット	500	750	174	464	437
	合計	2,233	2,639	2,291	2,887	3,143

1.7 収益構造

2020年は収納代行の売上増加に伴い原価率が上昇、また営業経費の抑制運用により売上高販管比率低減。

(百万円)

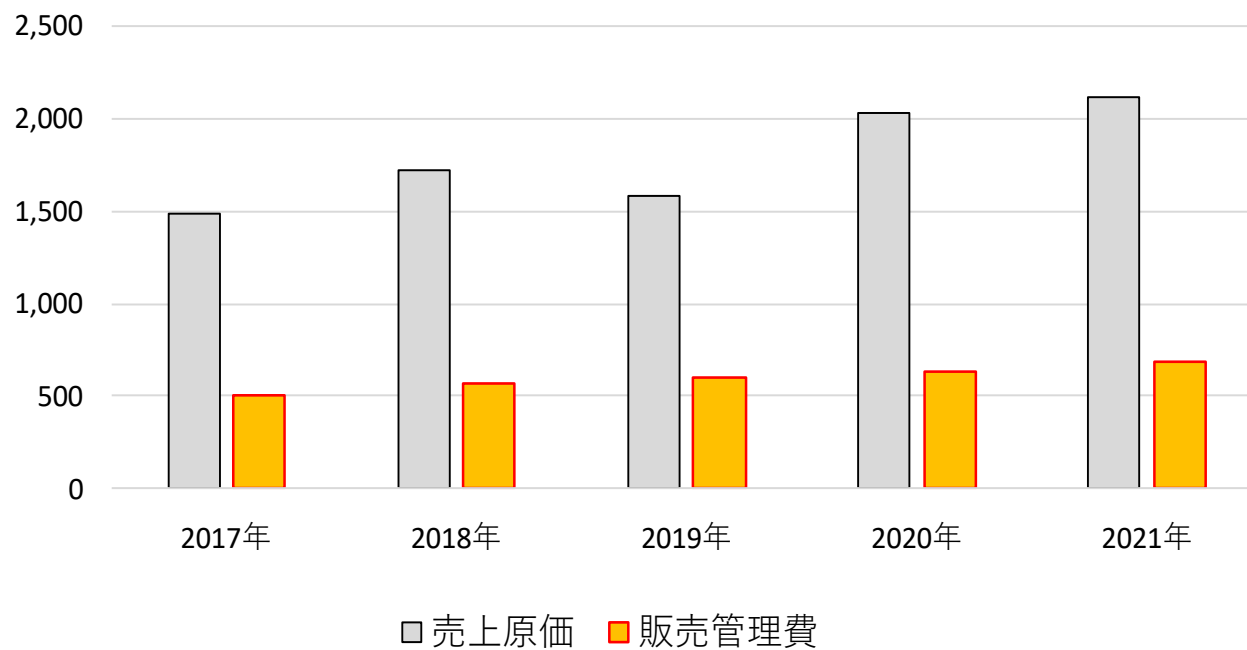


1.8 コスト構造

単位：百万円

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
売上原価	1,483	1,722	1,579	2,025	2,112
販売管理費	503	569	603	633	684

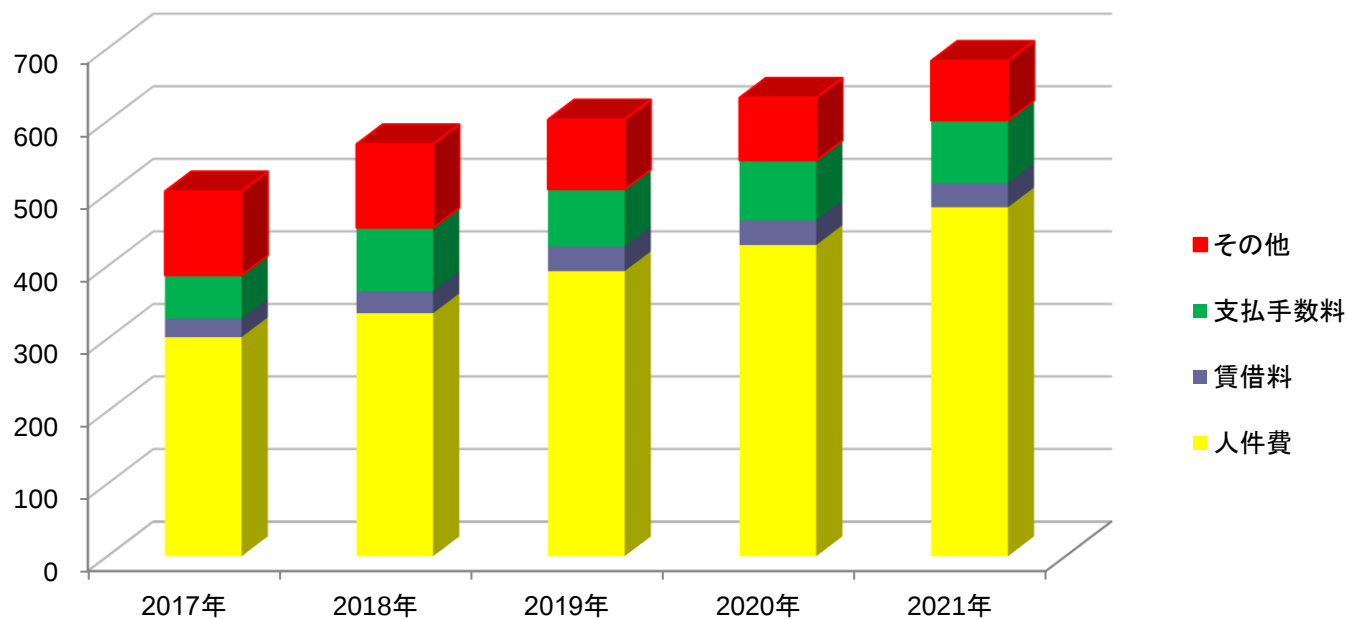
□



1.9 販売管理費内訳

販売管理費実績推移（百万円）

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
人件費	302	335	393	429	481
賃借料	26	30	34	34	33
支払手数料	60	88	79	83	87
その他	115	115	96	86	82
合計	503	569	604	633	684



1.10 連結貸借対照表の概要

単位：百万円

	2020年12月期		2021年12月期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
流動資産	9,753	97.6%	15,755	98.3%	61.5%
固定資産	243	2.4%	268	1.7%	10.1%
資産合計	9,997	100.0%	16,023	100.0%	60.3%
流動負債	7,973	79.7%	13,921	86.9%	74.6%
固定負債	6	0.1%	6	0.0%	0.0%
負債合計	7,980	79.8%	13,928	86.9%	74.5%
純資産合計	2,016	20.2%	2,095	13.1%	3.9%
負債純資産合計	9,997	100.0%	16,023	100.0%	60.3%

1.11 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

単位：百万円

	2020年12月期	2021年12月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,895	6,331
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 25	△ 86
フリーキャッシュ・フロー	1,869	6,245
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 81	△ 155
現金及び現金同等物の増減額	1,788	6,090
現金及び現金同等物の期首残高	6,854	8,642
現金及び現金同等物の期末残高	8,642	14,732

増加要因として
 預り金増加 5,996百万円
 税前純利益 349百万円
 売掛債権の減少による収入 93百万円
 減価償却費 52百万円

減少要因として
 立替金増加 115百万円
 未払金減少 34百万円

減少要因として
 有形固定資産取得 37 百万円
 無形固定資産取得 37百万円
 敷金保証金差入 11百万円

減少要因として
 自己株式取得 99百万円
 配当金の支払 55百万円

2. 2022年12月期 計画

① 既存サービスの安定運用と拡販の継続

口座振替等の基盤既存サービスからの安定的売上確保と更なる拡販
既存のサービスを利用した新たなマーケットへの参入

- 収納代行サービス

- e-JIBAI決済サービスの安定運用の継続
PayBのAPI連携によるランザクシヨンの増加

- クイック入金サービス

- 安定運用の継続と、新規の証券・FX・資産運用事業参入者のフォロー
売上は昨年度の微増を想定

- 公共料金支払代行サービス

- 実例紹介、利便性の広報を進め、継続推進

- 新たなマーケットへの参入

- 医療関連業務の検討（診療費支払い、処方箋情報等連携の仕組みの検討）

② スマートフォン決済サービス「Pay B」の展開

年間売上予算 380百万円（前年比 Δ 122百万円）※

※22年12月期より「収益認識に関する会計基準」が適用されるため、売上を純額表示に変更。

従来の総額表示：738百万円（前期比+235百万円、+47%）

収納企業数累計 15,000社

基本戦略

- 地方税払込等の公共機関関連の決済基盤の提供
このため各金融機関との連携、地公体等の収納機関との連携を強化
- 銀行アプリ、ペイメントアプリに対するPayB API提携の推進。
- 取扱加盟店の拡大
- PayBを活用した新サービスの開発ならびに販売
→ PayB for Campus（学納金収納）、法人決済、ペイパーレス決済等
- 次期システムの検討着手

③ キャッシュレス決済端末事業の推進

年間売上予算571百万円（前年比+121百万円）

- Trio-iQ（オールインワン型決済端末）の拡販
→Felica電子マネー全ブランドの検定終了
- FinGo製券売機のリリース
- 受託開発案件の受注の強化
- クレジットカード対応
→アメックス対応を予定

2.2 業績見通し

連結

単位：百万円

	2021年2月期		2022年12月期	
	実績	前期比	計画	前期比
売上高	3,143	8.9%	3,456	10.0%
営業利益	345	51.3%	384	11.3%
経常利益	345	48.6%	384	11.3%
親会社株主に 帰属する純利益	224	57.6%	239	7.1%

POINTS

- 売上についてはPayBのトランザクション増加、FinGo(株)による受託開発等を見込み前年比10.0%の増加を見込む。経費については採用は積極的に行うも、その他は抑制的に運営。
- 通期売上3,456百万円(※)、営業利益384百万円、経常利益384百万円
※22年度よりPayBトランザクション売上をネット計上することによる影響△357百万円、利益には影響なし

2.3 販売管理費

単位：百万円

	2021年12月期 実績	2022年12月期 予算	差額
人件費	481	502	21
賃借料	33	33	0
支払手数料	87	87	0
その他	82	114	32
合計	684	737	52

- 人員増に伴う人件費増加21百万円
（原価部門労務費と合算すると82百万円増加）
- その他項目として、求人費用14百万円、PayB、スマホマルチ決済関連販促費7百万円増加

システム投資

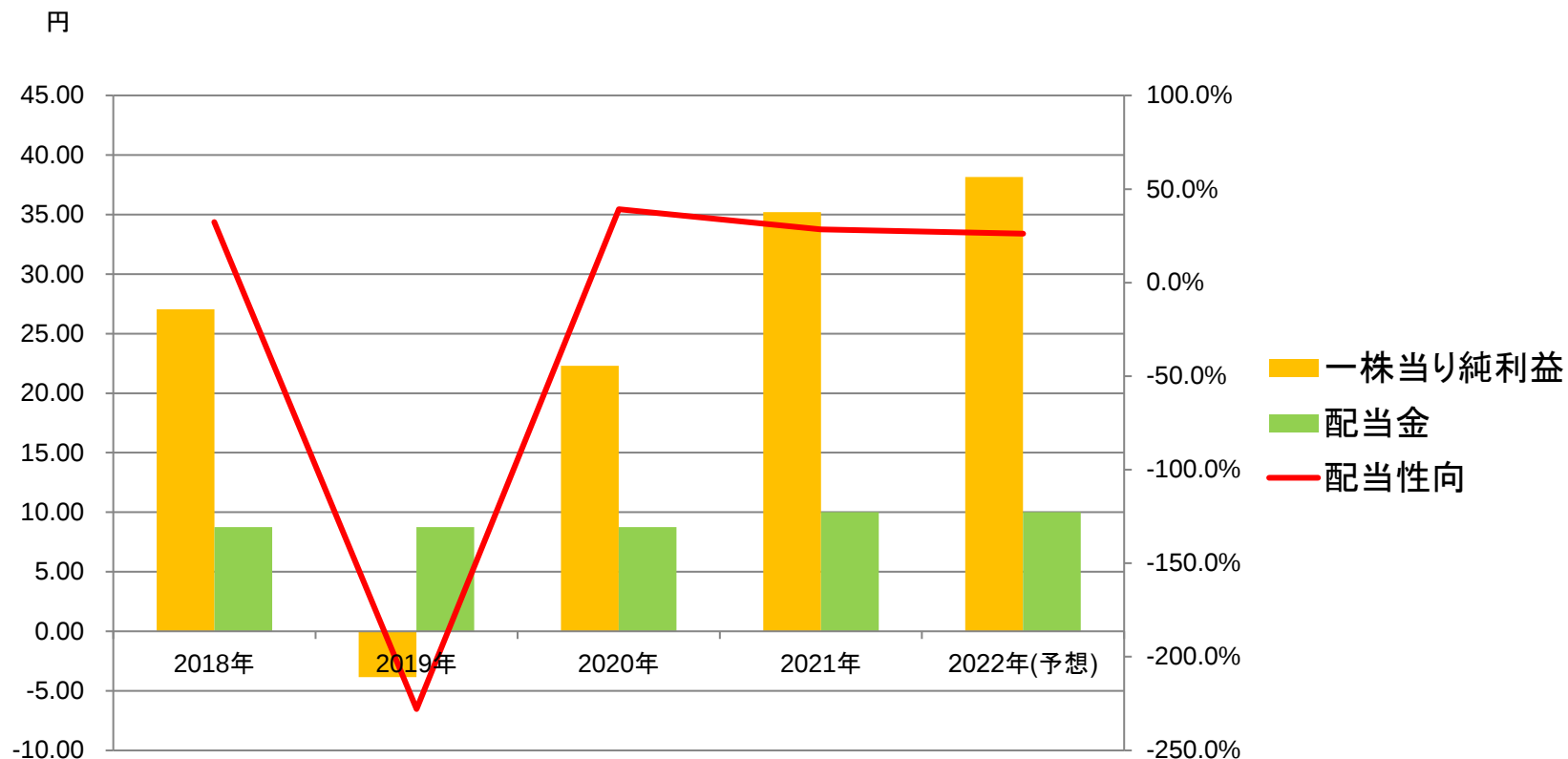
ハード・ソフト関連	98百万円
スマホソフト開発	43百万円
商用環境維持	53百万円

採用

純増ベースで10名を予定（開発、営業、業務等）

2.5 配当

2022年度配当は、前年同額の10円を計画。



3 付属資料

3.1 会社概要

商号

ビルングシステム株式会社
(Billing System Corporation)

設立

2000年6月

資本金

1,237百万円

事業内容

自社決済プラットフォームを基盤とした
決済業務支援サービスの提供

免許

貸金業務取扱主任者
電子決済等代行業者

監査法人

太陽有限責任監査法人

売上推移

(百万円)

2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
2,233	2,638	2,290	2,887	3,143

役員

役職	氏名	主要兼職先
代表取締役社長	江田敏彦	トランスファーズネット(株) 代表取締役、FinGo㈱取締役
取締役	住原智彦	トランスファーズネット㈱監査役、FinGo㈱取締役、給与賞与㈱代表取締役
取締役	芳賀正彦	
取締役	金山佳正	FinGo㈱取締役
取締役	木幡徹	営業本部長
取締役(社外)	岡部長栄	
取締役(社外)	安孫子和司	(株)NTTデータフロンティア取締役執行役員
取締役(社外)	木崎重雄	キザキ・エンタープライズ㈱代表取締役
常勤監査役(社外)	大林幹司	
監査役(社外)	山田啓介	公認会計士・税理士山田啓介事務所主宰、有機合成薬品工業株式会社社外取締役、有限会社山田種産取締役
監査役(社外)	中谷浩一	桃尾・松尾・難波法律事務所パートナー弁護士

主要株主の状況(上位10名)

(2021年12月末現在)

株主名	所有株数	持株比率(%)
株式会社T-SKY	598,800	9.52%
OKASAN INTERNATIONAL (ASIA) LTD. A/C CLIENT	538,600	8.56%
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	440,000	7.00%
NOMURA PB NOMINEES LTD OMNIBUS-MARGIN(CASH-PB)	306,300	4.87%
住原 智彦	231,900	3.69%
宗教法人宗三寺	168,000	2.67%
江田 敏彦	154,400	2.45%
古川 博章	95,000	1.51%
株式会社三井住友銀行	80,000	1.27%
日本証券金融株式会社	72,400	1.15%

(自己株式274,982株を除いたベース)

- 決済情報に基づいた業務処理の効率化を図る「マネー・チェーン・マネジメント」の思想のもと、企業のあらゆる決済業務の大幅な効率化とコストダウンの実現を支援

総合決済サービス

売上（収納代行・請求）、仕入・購買・経費（送金・支払）、資金繰り（ファイナンス）支援等

あらゆるチャネルで

パソコン、インターネット、スマートフォン、タブレット、コンビニ、店頭、携帯電話、ATM、自動販売機等、あらゆるチャネルからの決済をサポート

決済のハブ（HUB）機能

企業とお客様、そして金融機関および決済機関をつなぐ決済ハブ（HUB）（決済インフラ）

ワンストップで多様な決済

クレジットカード決済、口座振替、払込票、コンビニ決済、ペイジー決済、電子マネー決済等の多彩な決済手段をワンストップでご提供

約1,100の提携金融機関、決済機関

全国約1,100の金融機関※および決済機関との提携をベースに全国レベルでサービスをご提供

※メガバンク・都市銀行、ゆうちょ銀行、地方銀行、ネット銀行、信用金庫・信用組合、農協 他

安心のセキュリティ

クレジットカード業界の世界的セキュリティ標準であるPCIDSSの認証に加えプライバシーマーク、ISMS（ISO/IEC 17799）の認証も取得



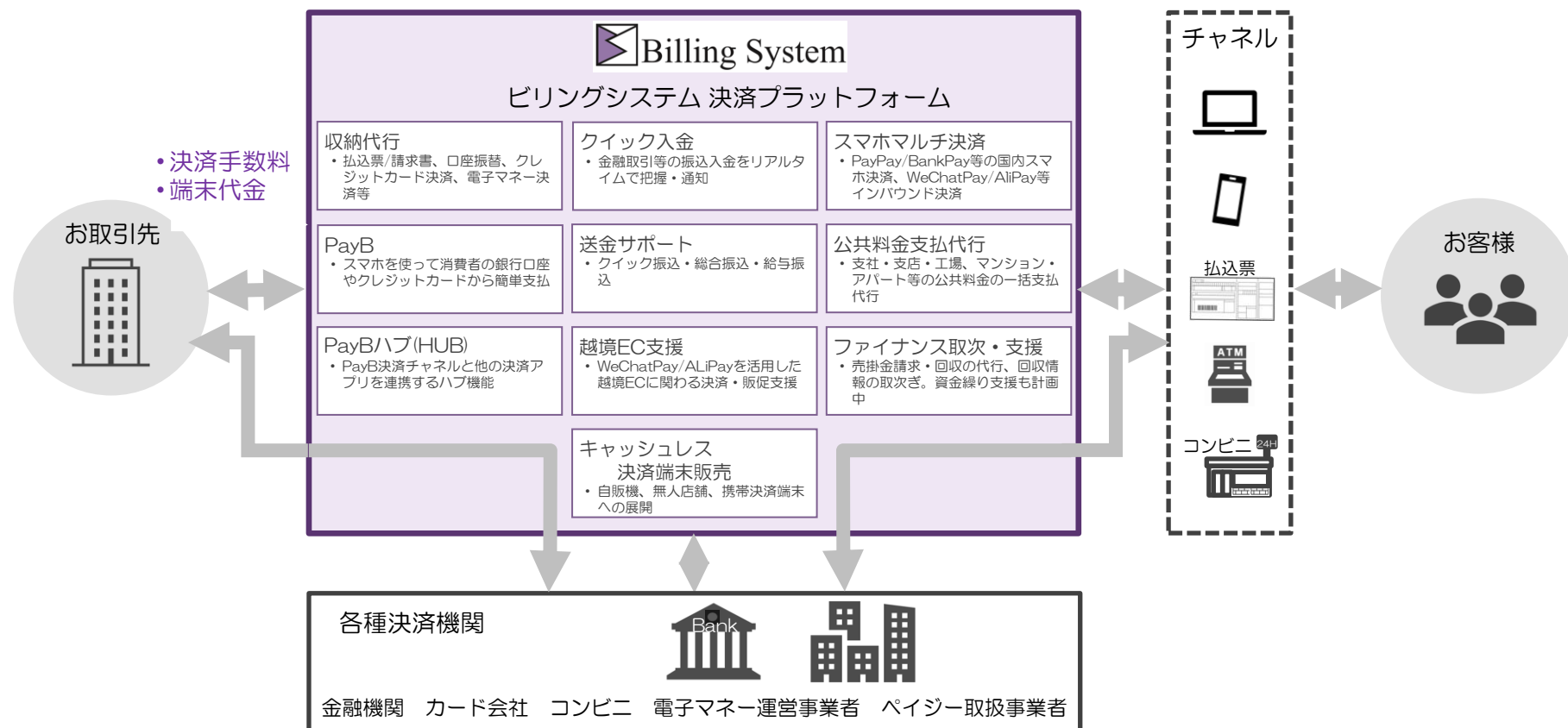
BtoCもBtoBも

法人向けサービス（BtoB）、個人向けサービス（BtoC）、オールラウンドな決済サービスをご提供

世界の最先端技術を

スマートフォン、タブレット、NFC等に関わる世界の最先端技術を調達最新技術で売上UP、収益向上、チャネル拡大の機会をご提供

- 企業の決済業務の効率化とコストダウンを可能にする決済プラットフォームサービスを提供

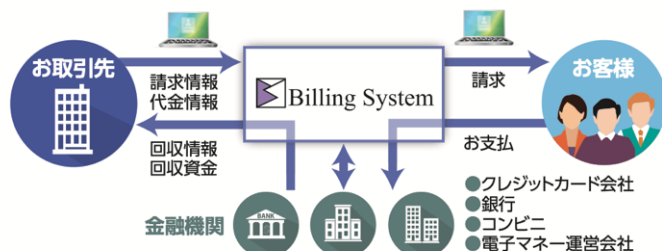


Copyright © Billing System, Inc. All Rights Reserved.

3.4.1 提供サービス ①決済支援事業

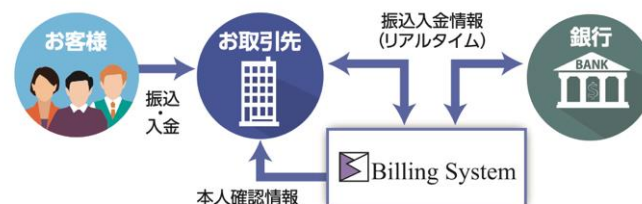
決済支援事業 収納代行(決済代行)

約1,100の金融機関・決済機関と提携し、クレジットカード決済、口座振替、コンビニ決済、ペイジー決済、電子マネー決済など多彩な決済手段をワンストップで提供します。



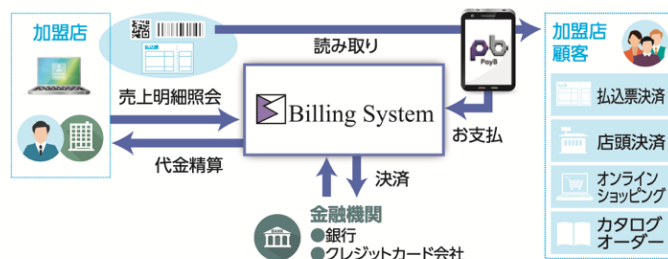
決済支援事業 リアルタイム入金確認(クイック入金)

株式や為替、商品先物取引など、入金確認に即時性が求められる取引における銀行振込の決済情報を24時間リアルタイムで処理・提供します。



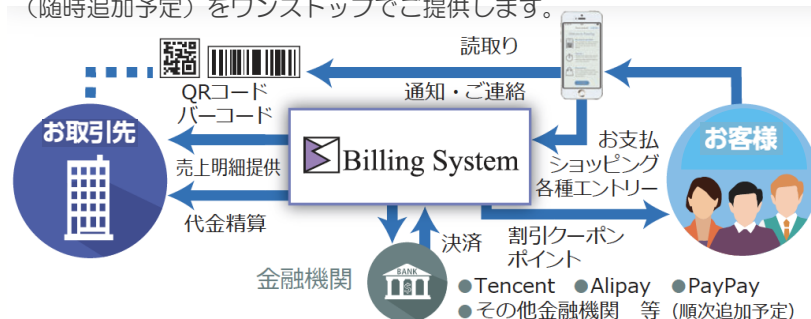
決済支援事業 スマートフォン決済サービスPayB

加盟店が表示、または生成したQRコードやバーコード(既存払込票)をスマートフォンのカメラで読み取ることで、事前登録した銀行口座(即時口座振替)・クレジットカードよりいつでもどこでもリアルタイムに決済いただけます。



決済支援事業 スマホマルチ決済

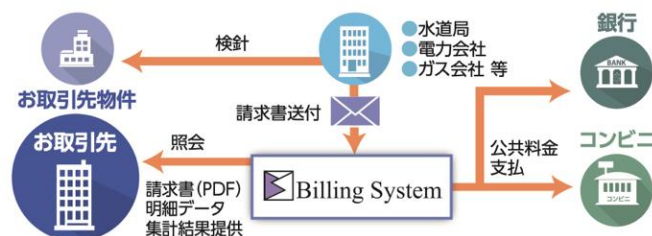
WeChatPay、Alipay、PayPay、BankPayなどあらゆるスマホ決済(随時追加予定)をワンストップでご提供します。



3.4.2 提供サービス ①決済支援事業

決済支援事業 公共料金支払代行

水道、電気、ガス、電話・通信等の公共料金の支払事務作業を代行するサービスです。請求書・払込票の受取、支払、支払明細データの照会機能などを提供します。



決済支援事業 送金サポート(即時送金・総合振込・給与振込)

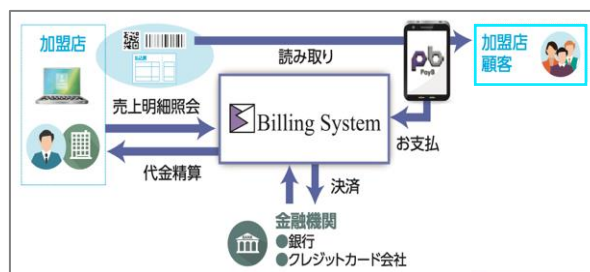
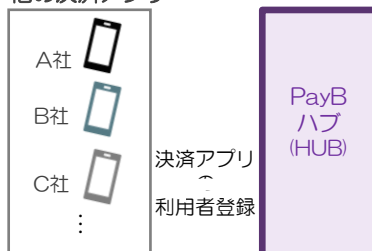
急ぎの当日振込や大量の総合振込、給与・賞与振込に対応したサービスです。お客様の振込手数料の削減、振込に関わる事務コストの削減やスピードアップに貢献します。



決済支援事業 PayBハブ(HUB)

PayB ハブ(HUB)は、PayB決済チャンネルと他の決済アプリを連携するハブ機能です。様々な決済アプリでPayB決済チャンネルが利用可能となり、顧客の利便性や収納率の向上に寄与します。

他の決済アプリ



PayBでは、決済機関及び払込票発行機関との提携拡大を積極的に推進しています。

2021年12月末現在、PayB決済の為に構築した決済機関と請求機関とを繋ぐPayB決済チャンネルでは、既に年間7億枚を超える払込票や税金納付書の決済対応が可能となっています。

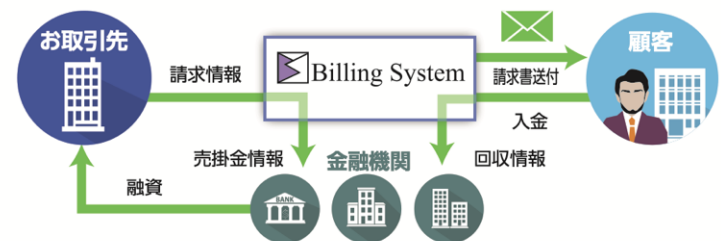
このPayB決済チャンネルを、PayB以外の決済アプリに開放することで、その決済アプリは請求機関との決済チャンネルを新たに構築することなく、払込票や税金納付書の決済が可能となります。

これにより、利用者は好きな支払方法で支払いができ、請求機関は利用者の利便性向上に伴う収納率の向上が図れると共に、様々な決済に対し、一元化したチャンネルでデータ受渡と収納金精算ができ、収納業務の効率化が可能となります。

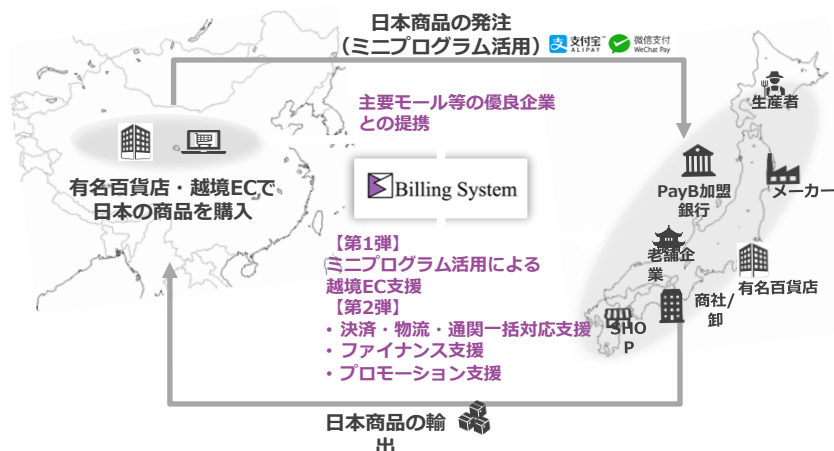
ファイナンス支援事業 ファイナンス取次 & ファイナンス支援

売掛金の請求・回収事務を代行し、お客様の請求・売掛入金管理業務を合理化するとともに、売掛金回収情報を金融機関に取次ぐことで、お客様の資金繰りを円滑化します。

- ファイナンス取次サービス：お客様の売掛金情報をファイナンス会社に取次ぎ、ファイナンス会社からの資金調達のお手伝いを致します
- ファイナンス支援サービス：お客様の売掛金情報をビルディングシステム社が確認し、弊社から資金繰りの支援を致します



その他事業



【第1弾】ミニプログラム活用による越境EC支援

お客様のニーズに合わせ、低コストでミニプログラムを提供します

- ・加盟店は、キャンペーン情報の発信等のマーケティングツールとして活用、国外の消費者を低コストで獲得可能。帰国後のリピート販売チャネルとしても活用可能
- ・消費者は、いつでもどこでも、自国にない商品や好きなものを購入可能

【第2弾】決済・物流・通関までのワンストップサービスを提供予定

国内企業向けに、受発注、決済、物流、通関、配送までの一連のサービスの提供を予定しています

- ・国内企業に対して、販売代金全額の決済が可能なファイナンス支援サービスを提供予定
- ・国内企業に対して、決済情報・販売/物流情報に基づく、集客及び売上拡大につながる海外プロモーションサービス等を提供予定

その他事業 キャッシュレス決済端末販売



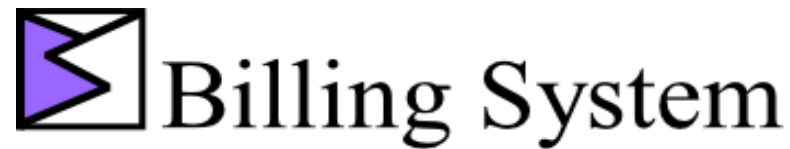
電子マネー、EMV対応リーダー

NFC技術で世界的な実績をもつOTI社との提携をベースに、世界標準の電子マネー (FeliCa、NFC)/EMVクレジットカード対応のカードリーダーを提供します

- ・自動販売機、各種屋内外無人機、店頭など場所を選ばず、電子マネーの新たな決済サービスを展開
- ・シンククライアント技術を活用し、センター集中型のハイセキュアなチャネルの構築を支援
- ・在庫管理、デジタルサイネージなど、高付加価値型の付随サービスの提供も検討中

Copyright © Billing System, Inc All Rights Reserved.

ご清聴ありがとうございました。



本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

I Rお問い合わせ先
ビリングシステム株式会社 電話03-5501-4400
toiawase@billingsystem.co.jp